



平成28年 5月24日

各 位

会 社 名 株式会社マイスターエンジニアリング
代表者名 代表取締役社長 山形 俊樹
(コード：4695 東証第二部)
問合せ先 取締役管理部門長 竹内 良典
(TEL) 03-5487-8211

(訂正・数値データ訂正)修正後発事象の発生に伴う
『平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)』の訂正に関するお知らせ

平成28年5月12日付で発表いたしました「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データ(XBRL)につきましても訂正がありましたので訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正の理由

「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」提出後において、貸倒引当金を個別に計上していた貸倒懸念債権に関して、債務者との間で回収に関する合意が成立したことから、貸倒引当金繰入額を32,600千円減額し、関係する連結財務諸表項目及び個別財務諸表項目に必要な修正を加えるものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所が多岐にわたるので、訂正後と訂正前のサマリー情報及び添付資料(1.経営成績・財政状態に関する分析、5.連結財務諸表、6.個別財務諸表)をそれぞれ添付し、訂正箇所に下線を付しております。

以 上



平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

東

上場会社名 株式会社マイスターエンジニアリング 上場取引所
 コード番号 4695 URL <http://www.mystar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 竹内 良典 (TEL) 03-5487-8211
 定時株主総会開催予定日 平成28年6月24日 配当支払開始予定日 平成28年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成28年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	17,640	0.4	854	9.0	866	11.0	454	21.7
27年3月期	17,568	1.0	784	13.0	780	12.0	373	6.7

(注) 包括利益 28年3月期 436百万円(△4.7%) 27年3月期 457百万円(15.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
28年3月期	55.87	—	6.8	7.9	4.8
27年3月期	46.22	—	5.8	7.2	4.5

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期	10,728	6,845	62.4	862.21
27年3月期	11,139	6,740	59.3	814.28

(参考) 自己資本 28年3月期 6,697百万円 27年3月期 6,602百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	197	△461	△394	3,006
27年3月期	898	153	△52	3,665

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	125	32.5	1.9
28年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	123	26.9	1.8
29年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00		—	

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,700	0.7	280	△9.1	290	△7.7	160	1.0	20.60
通期	18,200	3.2	860	0.6	880	1.6	460	1.2	59.22

【訂正後】

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期	9,125,000株	27年3月期	9,125,000株
② 期末自己株式数	28年3月期	1,357,719株	27年3月期	1,017,219株
③ 期中平均株式数	28年3月期	8,133,362株	27年3月期	8,074,022株

(注) 従業員持株会支援信託E S O P (28年3月期 175,400株、27年3月期 240,900株) 及び役員報酬B I P信託 (28年3月期 125,000株) が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。また、従業員持株会支援信託E S O P (28年3月期 208,663株、27年3月期 274,673株) 及び役員報酬B I P信託 (28年3月期 72,404株) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成28年3月期の個別業績（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	10,389	△0.3	344	29.6	559	28.4	322	52.4
27年3月期	10,415	△13.7	265	9.2	435	△16.4	211	△33.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期	39.65	—
27年3月期	26.21	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期	8,127	5,321	65.5	685.12
27年3月期	8,434	5,317	63.0	655.84

(参考) 自己資本 28年3月期 5,321百万円 27年3月期 5,317百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績・財務状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

【訂正後】

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出関連企業を中心とした業績の回復、雇用環境の改善が見られる中、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、中国経済の減速や、原油価格の下落、個人消費の回復の鈍化など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、さらなる事業拡大に向けて、「確かな技術で自信のサービス」をモットーに、お客様の多様な課題解決に対するソリューション力のより一層の強化を図り、企業価値向上に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は17,640百万円（前年同期比0.4%増）となりました。営業利益は854百万円（前年同期比9.0%増）、経常利益は866百万円（前年同期比11.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は454百万円（前年同期比21.7%増）の増収増益となりました。

事業のセグメント別の状況は次のとおりであります。

メカトロ関連事業におきましては、自動車・パワーエレクトロニクス分野を中心に事業拡大に努めてまいりました。また、エンジニアリング部門における食品検査装置の受注が順調に推移し、売上高は6,093百万円（前年同期比8.4%増）となりましたが、報告セグメント損益の算定方法の変更の影響などにより、セグメント利益は330百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

ファシリティ関連事業におきましては、業務の効率化を推進するとともに、お客様のニーズに合った提案型営業の推進に努めてまいりました。一方、同業他社との価格競争の激化、人材不足など厳しい環境の中、受注が伸び悩み、売上高は8,625百万円（前年同期比5.3%減）となりましたが、報告セグメント損益の算定方法の変更の影響などにより、セグメント利益は428百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

コンテンツサービス事業におきましては、主軸業務であるホール関連事業が堅調に推移し、イベント関連事業においても継続性の高い業務へのビジネス転換、業務の拡大により、売上高は2,921百万円（前年同期比2.9%増）となりましたが、営業力強化のための販売費増加などの影響により、セグメント利益は178百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

②次期の見通し

今後の経済環境につきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、景気の回復基調が継続するものと期待されますが、技術者・労働者の不足や海外景気の下振れリスクなど、予断の許されない状況が予想されます。

当社グループは、これまでに培ったノウハウを基盤に、多種多様な人財を擁する技術者集団として、多面的なアウトソーシングビジネスを展開してまいります。また、グループ各社が独自の技術力によりお客様の“ソリューションパートナー”として、お客様の抱える課題の解決に全力で貢献し、さらに、グループ全体のシナジー効果を発揮できるよう運営してまいります。

メカトロ関連事業におきましては、人材確保のため採用活動に注力するほか、既存ビジネスの拡大とともに、新しい技術領域である電子回路分野へも積極的に事業展開を図ってまいります。

ファシリティ関連事業におきましては、グループ会社間、他部門との連携を図り、シナジー効果を高めることで業務の効率化と技術力、サービス品質の向上に努めてまいります。また、お客様の潜在的ニーズを掘り起こす提案型営業をさらに推進し、お客様により一層ご満足いただけるよう、事業展開を図ってまいります。

コンテンツサービス事業におきましては、技術力向上を図り、お客様のニーズを超えるサービスクオリティの高いコンテンツを制作・提供してまいります。また、主軸業務であるホール関連事業の維持・拡大及びイベント関連事業・放送メディア関連事業のさらなる業容拡大・強化に努めてまいります。

以上により、次期連結会計年度の売上高は18,200百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は860百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益は880百万円（前年同期比1.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は460百万円（前年同期比1.2%増）を見込んでおります。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産合計は10,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ410百万円減少いたしました。流動資産は6,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ679百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の21百万円の増加、現金及び預金の749百万円の減少等であります。固定資産は4,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円増加いたしました。主な要因は、投資その他の資産のその他の390百万円の増加、のれんの65百万円の減少及び出資金の100百万円の減少等であります。

当連結会計年度末の負債合計は3,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ516百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の264百万円の減少及び未払消費税等の237百万円の減少等であります。

当連結会計年度末の純資産合計は6,845百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の328百万円の増加及び自己株式の取得等による214百万円の減少等であります。

②キャッシュフローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ659百万円減少し、3,006百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は197百万円（前年同期比78.0%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益823百万円、減価償却費138百万円、仕入債務の減少額264百万円、未払消費税等の減少額236百万円、法人税等の支払額298百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は461百万円（前年同期は153百万円の獲得）となりました。これは主に定期預金の預入による支出480百万円、定期預金の払戻による収入220百万円、有形固定資産の取得による支出220百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は394百万円（前年同期比650.3%増）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出81百万円、長期借入れによる収入33百万円、配当金の支払額125百万円及び自己株式の取得による支出236百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率(%)	67.5	63.0	59.3	59.3	<u>62.4</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	40.1	42.4	40.0	47.7	<u>40.9</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	0.6	0.5	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(年)	99.1	89.9	128.2	152.7	23.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っているすべての負債を対象としております。

【訂正後】

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,775,985	3,026,631
受取手形及び売掛金	2,843,426	2,864,639
未成工事支出金	79,410	80,009
仕掛品	28,163	22,718
原材料及び貯蔵品	21,577	40,028
繰延税金資産	171,174	170,664
その他	68,809	109,298
貸倒引当金	△6,446	△11,442
流動資産合計	6,982,101	6,302,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,948,544	2,008,674
減価償却累計額	△805,383	△884,269
建物及び構築物(純額)	1,143,160	1,124,405
土地	1,100,101	1,100,101
その他	423,615	488,287
減価償却累計額	△299,349	△312,760
その他(純額)	124,265	175,527
有形固定資産合計	2,367,527	2,400,034
無形固定資産		
のれん	122,177	56,289
その他	38,241	53,786
無形固定資産合計	160,419	110,075
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 760,445	※1 786,406
出資金	101,660	1,660
破産更生債権等	30,384	22,426
繰延税金資産	322,315	325,064
差入保証金	203,937	191,295
その他	241,252	631,938
貸倒引当金	△30,384	△42,618
投資その他の資産合計	1,629,611	1,916,172
固定資産合計	4,157,558	4,426,282
資産合計	11,139,660	10,728,831

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,148,230	883,980
1年内返済予定の長期借入金	6,564	6,600
未払費用	309,436	302,617
未払法人税等	143,510	205,876
未払消費税等	392,002	154,200
賞与引当金	377,321	373,066
役員賞与引当金	12,000	—
その他	437,806	299,963
流動負債合計	2,826,873	2,226,304
固定負債		
長期借入金	439,049	390,300
役員退職慰労引当金	70,957	—
退職給付に係る負債	833,656	941,961
資産除去債務	52,914	51,800
預り保証金	125,686	126,281
その他	50,041	146,480
固定負債合計	1,572,305	1,656,823
負債合計	4,399,178	3,883,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	958,331	968,581
利益剰余金	5,145,742	5,474,257
自己株式	△540,976	△755,030
株主資本合計	6,544,760	6,669,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,251	120,227
退職給付に係る調整累計額	△65,998	△92,637
その他の包括利益累計額合計	57,252	27,589
非支配株主持分	138,468	148,644
純資産合計	6,740,481	6,845,704
負債純資産合計	11,139,660	10,728,831

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
売上高	17,568,877	17,640,724
売上原価	14,795,068	14,760,895
売上総利益	2,773,809	2,879,828
販売費及び一般管理費	※1 1,989,374	※1 2,024,924
営業利益	784,434	854,904
営業外収益		
受取利息	4,401	4,284
受取配当金	3,890	5,376
受取補償金	8,789	693
匿名組合投資利益	2,483	2,487
受取保険金	2,031	5,889
貸倒引当金戻入額	6,026	6,511
その他	9,090	7,993
営業外収益合計	36,712	33,236
営業外費用		
支払利息	5,885	8,577
保険解約損	2,220	—
支払補償費	9,882	680
匿名組合投資損失	19,281	—
支払手数料	1,252	6,257
その他	2,308	6,246
営業外費用合計	40,831	21,761
経常利益	780,315	866,379
特別損失		
固定資産売却損	—	43
固定資産除却損	—	6,550
減損損失	※2 1,848	※2 35,857
投資有価証券評価損	41,692	—
その他の投資評価損	23,033	—
特別損失合計	66,574	42,451
税金等調整前当期純利益	713,741	823,928
法人税、住民税及び事業税	296,410	350,299
法人税等調整額	30,341	7,722
法人税等合計	326,752	358,022
当期純利益	386,988	465,905
非支配株主に帰属する当期純利益	13,772	11,535
親会社株主に帰属する当期純利益	373,216	454,370

【訂正後】

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
当期純利益	386,988	<u>465,905</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,009	△3,024
退職給付に係る調整額	△3,332	△26,639
その他の包括利益合計	※1 70,677	※1 △29,663
包括利益	457,666	<u>436,242</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	443,893	<u>424,706</u>
非支配株主に係る包括利益	13,772	11,535

【訂正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	981,662	958,331	5,145,742	△540,976	6,544,760
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	981,662	958,331	5,145,742	△540,976	6,544,760
当期変動額					
剰余金の配当			△125,855		△125,855
親会社株主に帰属する当期純利益			454,370		454,370
自己株式の取得				△236,292	△236,292
自己株式の処分		10,250		22,238	32,488
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10,250	328,515	△214,054	124,711
当期末残高	981,662	968,581	5,474,257	△755,030	6,669,471

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	123,251	△65,998	57,252	138,468	6,740,481
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	123,251	△65,998	57,252	138,468	6,740,481
当期変動額					
剰余金の配当					△125,855
親会社株主に帰属する当期純利益					454,370
自己株式の取得					△236,292
自己株式の処分					32,488
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,024	△26,639	△29,663	10,175	△19,488
当期変動額合計	△3,024	△26,639	△29,663	10,175	105,222
当期末残高	120,227	△92,637	27,589	148,644	6,845,704

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	713,741	823,928
のれん償却額	22,859	30,030
減価償却費	124,286	138,617
受取利息及び受取配当金	△8,292	△9,661
支払利息	5,885	8,577
投資有価証券評価損	41,692	—
投資その他の資産評価損	23,033	—
減損損失	1,848	35,857
固定資産除却損	—	6,550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17,495	17,230
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35,831	△4,255
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,000	△12,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45,065	72,355
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△21,359	△70,957
売上債権の増減額 (△は増加)	△81,282	△21,213
たな卸資産の増減額 (△は増加)	110,620	△13,605
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,077	△264,250
未払消費税等の増減額 (△は減少)	266,448	△236,796
預り保証金の増減額 (△は減少)	6,332	595
その他の資産の増減額 (△は増加)	31,692	△50,481
その他の負債の増減額 (△は減少)	△74,469	42,036
その他	32,058	1,925
小計	1,218,419	494,485
利息及び配当金の受取額	8,638	9,634
利息の支払額	△5,885	△8,577
法人税等の還付額	28,639	—
法人税等の支払額	△351,116	△298,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	898,695	197,378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△270,000	△480,000
定期預金の払戻による収入	580,000	220,000
有形固定資産の取得による支出	△80,249	△220,883
有形固定資産の売却による収入	150	8
投資有価証券の取得による支出	△200,577	△84,985
投資有価証券の売却による収入	79,956	50,299
投資有価証券の清算による収入	66,390	—
差入保証金の支払による支出	△13,120	△23,031
差入保証金の回収による収入	17,346	35,100
出資金の回収による収入	—	100,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△30,939	—
その他	4,318	△58,471
投資活動によるキャッシュ・フロー	153,276	△461,963

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	—
長期借入れによる収入	300,000	33,000
長期借入金の返済による支出	△45,568	△81,713
リース債務の返済による支出	△15,870	△15,209
配当金の支払額	△125,316	△125,681
非支配株主への配当金の支払額	△1,360	△1,360
自己株式の取得による支出	—	△236,292
自己株式の売却による収入	35,499	32,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,615	△394,768
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	999,356	△659,354
現金及び現金同等物の期首残高	2,666,629	3,665,985
現金及び現金同等物の期末残高	※1 3,665,985	※1 3,006,631

【訂正後】

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
給与手当	743,562千円	721,623千円
賞与引当金繰入額	96,166	93,480
役員賞与引当金繰入額	12,000	—
役員退職慰労引当金繰入額	9,021	14,711
退職給付費用	10,004	13,059
貸倒引当金繰入額	5,074	<u>26,869</u>
減価償却費	58,049	60,273

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	メカトロ 関連事業	ファシリティ 関連事業	コンテンツ サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,093,441	8,625,539	2,921,743	17,640,724	—	17,640,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,100	216	1,317	△1,317	—
計	6,093,441	8,626,640	2,921,959	17,642,041	△1,317	17,640,724
セグメント利益	<u>330,056</u>	<u>428,531</u>	178,453	<u>937,040</u>	<u>△82,135</u>	<u>854,904</u>
セグメント資産	<u>2,709,313</u>	<u>3,613,244</u>	1,116,228	<u>7,438,786</u>	<u>3,290,045</u>	<u>10,728,831</u>
その他の項目						
減価償却費	28,076	67,389	3,796	99,261	39,356	138,617
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	18,298	179,469	655	198,422	38,584	237,007

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

- セグメント利益の調整額△82,135千円には、のれん償却額△30,030千円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△52,104千円が含まれております。のれん償却額(のれんの未償却残高56,289千円)は各報告セグメントに配分していないものであります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額3,290,045千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資産(現金及び預金)であります。
- 減価償却費の調整額39,356千円は、管理部門の固定資産に係るものであります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額38,584千円は、管理部門の建物等の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の重要な変更)

事業構造を変化させていく中で、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、当連結会計年度より、当社の一般管理費を売上高等の比率を基準とした配賦方法から、関連が明確な費用については各セグメントに賦課し、それ以外の費用については人員比率を基準とした配賦方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度のメカトロ関連事業のセグメント利益が122,565千円減少し、ファシリティ関連事業のセグメント利益が122,565千円増加しております。

【訂正後】

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
1株当たり純資産額	814.28円	<u>862.21円</u>
1株当たり当期純利益金額	46.22円	<u>55.87円</u>

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (千円)	373,216	<u>454,370</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (千円)	373,216	<u>454,370</u>
期中平均株式数 (株)	8,074,022	8,133,362

【訂正後】

6. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当事業年度 (平成28年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,676,661	1,101,245
受取手形	137,782	49,693
売掛金	1,810,259	1,842,051
未成工事支出金	24,407	8,439
仕掛品	18,404	16,759
原材料及び貯蔵品	4,879	5,708
前払費用	19,944	29,479
繰延税金資産	119,888	120,763
その他	60,570	96,524
貸倒引当金	△2,100	△7,200
流動資産合計	3,870,699	3,263,466
固定資産		
有形固定資産		
建物	856,324	823,741
構築物	46,340	42,299
機械及び装置	5,562	110,878
車両運搬具	70	0
工具、器具及び備品	20,959	15,957
土地	1,082,928	1,082,928
リース資産	27,168	29,041
建設仮勘定	44,952	—
有形固定資産合計	2,084,306	2,104,846
無形固定資産		
借地権	7,513	7,513
リース資産	2,900	1,914
その他	13,320	25,364
無形固定資産合計	23,733	34,791
投資その他の資産		
投資有価証券	660,656	708,960
関係会社株式	1,191,641	1,157,541
出資金	100,050	50
破産更生債権等	29,088	22,426
繰延税金資産	238,906	243,853
差入保証金	142,229	133,022
長期預金	—	350,000
その他	122,602	172,461
貸倒引当金	△29,088	△64,221
投資その他の資産合計	2,456,086	2,724,095
固定資産合計	4,564,126	4,863,733
資産合計	8,434,825	8,127,199

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当事業年度 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	920,266	674,015
リース債務	10,645	11,984
未払金	196,255	100,185
未払費用	159,639	153,805
未払法人税等	17,726	119,840
未払消費税等	191,539	84,167
前受金	20,419	25,657
賞与引当金	300,100	295,100
役員賞与引当金	12,000	—
その他	35,473	52,980
流動負債合計	1,864,064	1,517,736
固定負債		
長期借入金	409,750	367,200
リース債務	21,105	21,000
退職給付引当金	690,998	763,608
役員退職慰労引当金	70,957	—
資産除去債務	36,927	35,617
預り保証金	5,155	5,155
その他	18,479	95,389
固定負債合計	1,253,373	1,287,971
負債合計	3,117,438	2,805,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金		
資本準備金	956,962	956,962
その他資本剰余金	1,369	11,619
資本剰余金合計	958,331	968,581
利益剰余金		
利益準備金	81,000	81,000
その他利益剰余金		
別途積立金	3,650,000	3,650,000
繰越利益剰余金	112,177	308,779
利益剰余金合計	3,843,177	4,039,779
自己株式	△540,976	△755,030
株主資本合計	5,242,195	5,234,993
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75,192	86,498
評価・換算差額等合計	75,192	86,498
純資産合計	5,317,387	5,321,491
負債純資産合計	8,434,825	8,127,199

【訂正後】

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月 31日)
売上高	10,415,405	10,389,355
売上原価	9,093,416	9,010,244
売上総利益	1,321,988	1,379,111
販売費及び一般管理費	1,056,442	1,034,874
営業利益	265,545	344,236
営業外収益		
受取利息及び配当金	92,712	156,128
経営指導料	90,654	60,000
受取補償金	8,789	693
匿名組合投資利益	2,483	2,487
その他	14,919	13,752
営業外収益合計	209,560	233,061
営業外費用		
支払利息	6,293	8,594
支払補償費	8,188	680
為替差損	—	977
支払手数料	1,252	6,257
匿名組合投資損失	19,281	—
その他	4,341	1,155
営業外費用合計	39,357	17,664
経常利益	435,748	559,633
特別損失		
減損損失	1,848	—
固定資産除却損	—	6,030
投資有価証券評価損	41,692	—
関係会社株式評価損	—	34,100
貸倒引当金繰入額	—	21,605
その他の投資評価損	23,033	—
特別損失合計	66,574	61,736
税引前当期純利益	369,174	497,896
法人税、住民税及び事業税	122,155	183,568
法人税等調整額	35,386	△8,129
法人税等合計	157,541	175,439
当期純利益	211,632	322,457

【訂正後】

(3) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	981,662	956,962	1,369	958,331	81,000	3,650,000	112,177	3,843,177
会計方針の変更による 累積的影響額								—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	981,662	956,962	1,369	958,331	81,000	3,650,000	112,177	3,843,177
当期変動額								
剰余金の配当							△125,855	△125,855
当期純利益							322,457	322,457
自己株式の取得								
自己株式の処分			10,250	10,250				
分割型の会社分割に よる減少								—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	10,250	10,250	—	—	196,601	196,601
当期末残高	981,662	956,962	11,619	968,581	81,000	3,650,000	308,779	4,039,779

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△540,976	5,242,195	75,192	75,192	5,317,387
会計方針の変更による 累積的影響額		—			—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△540,976	5,242,195	75,192	75,192	5,317,387
当期変動額					
剰余金の配当		△125,855			△125,855
当期純利益		322,457			322,457
自己株式の取得	△236,292	△236,292			△236,292
自己株式の処分	22,238	32,488			32,488
分割型の会社分割に よる減少		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			11,306	11,306	11,306
当期変動額合計	△214,054	△7,202	11,306	11,306	4,103
当期末残高	△755,030	5,234,993	86,498	86,498	5,321,491



平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

東

上場会社名 株式会社マイスターエンジニアリング 上場取引所
 コード番号 4695 URL <http://www.mystar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 竹内 良典 (TEL) 03-5487-8211
 定時株主総会開催予定日 平成28年6月24日 配当支払開始予定日 平成28年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成28年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	17,640	0.4	822	4.8	833	6.9	424	13.6
27年3月期	17,568	1.0	784	13.0	780	12.0	373	6.7

(注) 包括利益 28年3月期 405百万円(△11.3%) 27年3月期 457百万円(15.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
28年3月期	52.15	—	6.4	7.6	4.7
27年3月期	46.22	—	5.8	7.2	4.5

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期	10,698	6,815	62.3	858.32
27年3月期	11,139	6,740	59.3	814.28

(参考) 自己資本 28年3月期 6,666百万円 27年3月期 6,602百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	197	△461	△394	3,006
27年3月期	898	153	△52	3,665

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	125	32.5	1.9
28年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	123	28.8	1.8
29年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00	—	—	—

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,700	0.7	280	△9.1	290	△7.7	160	1.0	20.60
通期	18,200	3.2	860	4.6	880	5.5	460	8.5	59.22

【訂正前】

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期	9,125,000株	27年3月期	9,125,000株
② 期末自己株式数	28年3月期	1,357,719株	27年3月期	1,017,219株
③ 期中平均株式数	28年3月期	8,133,362株	27年3月期	8,074,022株

(注) 従業員持株会支援信託E S O P (28年3月期 175,400株、27年3月期 240,900株) 及び役員報酬B I P信託 (28年3月期 125,000株) が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。また、従業員持株会支援信託E S O P (28年3月期 208,663株、27年3月期 274,673株) 及び役員報酬B I P信託 (28年3月期 72,404株) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成28年3月期の個別業績（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	10,389	△0.3	311	17.4	527	20.9	292	38.1
27年3月期	10,415	△13.7	265	9.2	435	△16.4	211	△33.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期	35.93	—
27年3月期	26.21	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期	8,096	5,291	65.3	681.22
27年3月期	8,434	5,317	63.0	655.84

(参考) 自己資本 28年3月期 5,291百万円 27年3月期 5,317百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績・財務状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

【訂正前】

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出関連企業を中心とした業績の回復、雇用環境の改善が見られる中、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、中国経済の減速や、原油価格の下落、個人消費の回復の鈍化など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、さらなる事業拡大に向けて、「確かな技術で自信のサービス」をモットーに、お客様の多様な課題解決に対するソリューション力のより一層の強化を図り、企業価値向上に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は17,640百万円（前年同期比0.4%増）となりました。営業利益は822百万円（前年同期比4.8%増）、経常利益は833百万円（前年同期比6.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は424百万円（前年同期比13.6%増）の増収増益となりました。

事業のセグメント別の状況は次のとおりであります。

メカトロ関連事業におきましては、自動車・パワーエレクトロニクス分野を中心に事業拡大に努めてまいりました。また、エンジニアリング部門における食品検査装置の受注が順調に推移し、売上高は6,093百万円（前年同期比8.4%増）となりましたが、報告セグメント損益の算定方法の変更の影響などにより、セグメント利益は306百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

ファシリティ関連事業におきましては、業務の効率化を推進するとともに、お客様のニーズに合った提案型営業の推進に努めてまいりました。一方、同業他社との価格競争の激化、人材不足など厳しい環境の中、受注が伸び悩み、売上高は8,625百万円（前年同期比5.3%減）となりましたが、報告セグメント損益の算定方法の変更の影響などにより、セグメント利益は419百万円（前年同期比18.4%増）となりました。

コンテンツサービス事業におきましては、主軸業務であるホール関連事業が堅調に推移し、イベント関連事業においても継続性の高い業務へのビジネス転換、業務の拡大により、売上高は2,921百万円（前年同期比2.9%増）となりましたが、営業力強化のための販売費増加などの影響により、セグメント利益は178百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

②次期の見通し

今後の経済環境につきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、景気の回復基調が継続するものと期待されますが、技術者・労働者の不足や海外景気の下振れリスクなど、予断の許されない状況が予想されます。

当社グループは、これまでに培ったノウハウを基盤に、多種多様な人財を擁する技術者集団として、多面的なアウトソーシングビジネスを展開してまいります。また、グループ各社が独自の技術力によりお客様の“ソリューションパートナー”として、お客様の抱える課題の解決に全力で貢献し、さらに、グループ全体のシナジー効果を発揮できるよう運営してまいります。

メカトロ関連事業におきましては、人材確保のため採用活動に注力するほか、既存ビジネスの拡大とともに、新しい技術領域である電子回路分野へも積極的に事業展開を図ってまいります。

ファシリティ関連事業におきましては、グループ会社間、他部門との連携を図り、シナジー効果を高めることで事業の効率化と技術力、サービス品質の向上に努めてまいります。また、お客様の潜在的ニーズを掘り起こす提案型営業をさらに推進し、お客様により一層ご満足いただけるよう、事業展開を図ってまいります。

コンテンツサービス事業におきましては、技術力向上を図り、お客様のニーズを超えるサービスクオリティの高いコンテンツを制作・提供してまいります。また、主軸業務であるホール関連事業の維持・拡大及びイベント関連事業・放送メディア関連事業のさらなる業容拡大・強化に努めてまいります。

以上により、次期連結会計年度の売上高は18,200百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は860百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益は880百万円（前年同期比5.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は460百万円（前年同期比8.5%増）を見込んでおります。

【訂正前】

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産合計は10,698百万円となり、前連結会計年度末に比べ441百万円減少いたしました。流動資産は6,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の21百万円の増加、現金及び預金の749百万円の減少等であります。固定資産は4,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円増加いたしました。主な要因は、投資その他の資産のその他の415百万円の増加、のれんの65百万円の減少及び出資金の100百万円の減少等であります。

当連結会計年度末の負債合計は3,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ516百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の264百万円の減少及び未払消費税等の237百万円の減少等であります。

当連結会計年度末の純資産合計は6,815百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の298百万円の増加及び自己株式の取得等による214百万円の減少等であります。

②キャッシュフローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ659百万円減少し、3,006百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は197百万円（前年同期比78.0%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益791百万円、減価償却費138百万円、仕入債務の減少額264百万円、未払消費税等の減少額236百万円、法人税等の支払額298百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は461百万円（前年同期は153百万円の獲得）となりました。これは主に定期預金の預入による支出480百万円、定期預金の払戻による収入220百万円、有形固定資産の取得による支出220百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は394百万円（前年同期比650.3%増）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出81百万円、長期借入れによる収入33百万円、配当金の支払額125百万円及び自己株式の取得による支出236百万円等によるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率(%)	67.5	63.0	59.3	59.3	<u>62.3</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	40.1	42.4	40.0	47.7	<u>41.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	0.6	0.5	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	99.1	89.9	128.2	152.7	23.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っているすべての負債を対象としております。

【訂正前】

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,775,985	3,026,631
受取手形及び売掛金	2,843,426	2,864,639
未成工事支出金	79,410	80,009
仕掛品	28,163	22,718
原材料及び貯蔵品	21,577	40,028
繰延税金資産	171,174	173,009
その他	68,809	84,298
貸倒引当金	△6,446	△19,042
流動資産合計	6,982,101	6,272,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,948,544	2,008,674
減価償却累計額	△805,383	△884,269
建物及び構築物(純額)	1,143,160	1,124,405
土地	1,100,101	1,100,101
その他	423,615	488,287
減価償却累計額	△299,349	△312,760
その他(純額)	124,265	175,527
有形固定資産合計	2,367,527	2,400,034
無形固定資産		
のれん	122,177	56,289
その他	38,241	53,786
無形固定資産合計	160,419	110,075
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 760,445	※1 786,406
出資金	101,660	1,660
破産更生債権等	30,384	22,426
繰延税金資産	322,315	325,064
差入保証金	203,937	191,295
その他	241,252	656,938
貸倒引当金	△30,384	△67,618
投資その他の資産合計	1,629,611	1,916,172
固定資産合計	4,157,558	4,426,282
資産合計	11,139,660	10,698,576

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,148,230	883,980
1年内返済予定の長期借入金	6,564	6,600
未払費用	309,436	302,617
未払法人税等	143,510	205,876
未払消費税等	392,002	154,200
賞与引当金	377,321	373,066
役員賞与引当金	12,000	—
その他	437,806	299,963
流動負債合計	2,826,873	2,226,304
固定負債		
長期借入金	439,049	390,300
役員退職慰労引当金	70,957	—
退職給付に係る負債	833,656	941,961
資産除去債務	52,914	51,800
預り保証金	125,686	126,281
その他	50,041	146,480
固定負債合計	1,572,305	1,656,823
負債合計	4,399,178	3,883,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	958,331	968,581
利益剰余金	5,145,742	5,444,003
自己株式	△540,976	△755,030
株主資本合計	6,544,760	6,639,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,251	120,227
退職給付に係る調整累計額	△65,998	△92,637
その他の包括利益累計額合計	57,252	27,589
非支配株主持分	138,468	148,644
純資産合計	6,740,481	6,815,449
負債純資産合計	11,139,660	10,698,576

【訂正前】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
売上高	17,568,877	17,640,724
売上原価	14,795,068	14,760,895
売上総利益	2,773,809	2,879,828
販売費及び一般管理費	※1 1,989,374	※1 2,057,524
営業利益	784,434	<u>822,304</u>
営業外収益		
受取利息	4,401	4,284
受取配当金	3,890	5,376
受取補償金	8,789	693
匿名組合投資利益	2,483	2,487
受取保険金	2,031	5,889
貸倒引当金戻入額	6,026	6,511
その他	9,090	7,993
営業外収益合計	36,712	33,236
営業外費用		
支払利息	5,885	8,577
保険解約損	2,220	—
支払補償費	9,882	680
匿名組合投資損失	19,281	—
支払手数料	1,252	6,257
その他	2,308	6,246
営業外費用合計	40,831	21,761
経常利益	780,315	<u>833,779</u>
特別損失		
固定資産売却損	—	43
固定資産除却損	—	6,550
減損損失	※2 1,848	※2 35,857
投資有価証券評価損	41,692	—
その他の投資評価損	23,033	—
特別損失合計	66,574	42,451
税金等調整前当期純利益	713,741	<u>791,328</u>
法人税、住民税及び事業税	296,410	350,299
法人税等調整額	30,341	<u>5,377</u>
法人税等合計	326,752	<u>355,677</u>
当期純利益	386,988	<u>435,650</u>
非支配株主に帰属する当期純利益	13,772	11,535
親会社株主に帰属する当期純利益	373,216	<u>424,115</u>

【訂正前】

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
当期純利益	386,988	<u>435,650</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,009	△3,024
退職給付に係る調整額	△3,332	△26,639
その他の包括利益合計	※1 70,677	※1 △29,663
包括利益	<u>457,666</u>	<u>405,987</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	443,893	<u>394,452</u>
非支配株主に係る包括利益	13,772	11,535

【訂正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	981,662	958,331	5,145,742	△540,976	6,544,760
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	981,662	958,331	5,145,742	△540,976	6,544,760
当期変動額					
剰余金の配当			△125,855		△125,855
親会社株主に帰属する当期純利益			424,115		424,115
自己株式の取得				△236,292	△236,292
自己株式の処分		10,250		22,238	32,488
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10,250	298,260	△214,054	94,456
当期末残高	981,662	968,581	5,444,003	△755,030	6,639,216

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	123,251	△65,998	57,252	138,468	6,740,481
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	123,251	△65,998	57,252	138,468	6,740,481
当期変動額					
剰余金の配当					△125,855
親会社株主に帰属する当期純利益					424,115
自己株式の取得					△236,292
自己株式の処分					32,488
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,024	△26,639	△29,663	10,175	△19,488
当期変動額合計	△3,024	△26,639	△29,663	10,175	74,967
当期末残高	120,227	△92,637	27,589	148,644	6,815,449

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	713,741	791,328
のれん償却額	22,859	30,030
減価償却費	124,286	138,617
受取利息及び受取配当金	△8,292	△9,661
支払利息	5,885	8,577
投資有価証券評価損	41,692	—
投資その他の資産評価損	23,033	—
減損損失	1,848	35,857
固定資産除却損	—	6,550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17,495	49,830
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35,831	△4,255
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,000	△12,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45,065	72,355
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△21,359	△70,957
売上債権の増減額 (△は増加)	△81,282	△21,213
たな卸資産の増減額 (△は増加)	110,620	△13,605
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,077	△264,250
未払消費税等の増減額 (△は減少)	266,448	△236,796
預り保証金の増減額 (△は減少)	6,332	595
その他の資産の増減額 (△は増加)	31,692	△50,481
その他の負債の増減額 (△は減少)	△74,469	42,036
その他	32,058	1,925
小計	1,218,419	494,485
利息及び配当金の受取額	8,638	9,634
利息の支払額	△5,885	△8,577
法人税等の還付額	28,639	—
法人税等の支払額	△351,116	△298,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	898,695	197,378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△270,000	△480,000
定期預金の払戻による収入	580,000	220,000
有形固定資産の取得による支出	△80,249	△220,883
有形固定資産の売却による収入	150	8
投資有価証券の取得による支出	△200,577	△84,985
投資有価証券の売却による収入	79,956	50,299
投資有価証券の清算による収入	66,390	—
差入保証金の支払による支出	△13,120	△23,031
差入保証金の回収による収入	17,346	35,100
出資金の回収による収入	—	100,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△30,939	—
その他	4,318	△58,471
投資活動によるキャッシュ・フロー	153,276	△461,963

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	—
長期借入れによる収入	300,000	33,000
長期借入金の返済による支出	△45,568	△81,713
リース債務の返済による支出	△15,870	△15,209
配当金の支払額	△125,316	△125,681
非支配株主への配当金の支払額	△1,360	△1,360
自己株式の取得による支出	—	△236,292
自己株式の売却による収入	35,499	32,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,615	△394,768
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	999,356	△659,354
現金及び現金同等物の期首残高	2,666,629	3,665,985
現金及び現金同等物の期末残高	※1 3,665,985	※1 3,006,631

【訂正前】

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月 31日)
給与手当	743,562千円	721,623千円
賞与引当金繰入額	96,166	93,480
役員賞与引当金繰入額	12,000	—
役員退職慰労引当金繰入額	9,021	14,711
退職給付費用	10,004	13,059
貸倒引当金繰入額	5,074	<u>59,469</u>
減価償却費	58,049	60,273

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自平成27年 4月 1日 至平成28年 3月 31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	メカトロ 関連事業	ファシリティ 関連事業	コンテンツ サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,093,441	8,625,539	2,921,743	17,640,724	—	17,640,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,100	216	1,317	<u>△1,317</u>	—
計	6,093,441	8,626,640	2,921,959	17,642,041	<u>△1,317</u>	17,640,724
セグメント利益	<u>306,435</u>	<u>419,551</u>	178,453	<u>904,439</u>	<u>△82,134</u>	<u>822,304</u>
セグメント資産	<u>2,706,120</u>	<u>3,586,025</u>	1,116,228	<u>7,408,374</u>	<u>3,290,202</u>	<u>10,698,576</u>
その他の項目						
減価償却費	28,076	67,389	3,796	99,261	39,356	138,617
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	18,298	179,469	655	198,422	38,584	237,007

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額 $\triangle 82,134$ 千円には、のれん償却額 $\triangle 30,030$ 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用等 $\triangle 52,103$ 千円が含まれております。のれん償却額(のれんの未償却残高 $56,289$ 千円)は各報告セグメントに配分していないものであります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額 $3,290,202$ 千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資産(現金及び預金)であります。
- (3) 減価償却費の調整額 $39,356$ 千円は、管理部門の固定資産に係るものであります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 $38,584$ 千円は、管理部門の建物等の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の重要な変更)

事業構造を変化させていく中で、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、当連結会計年度より、当社の一般管理費を売上高等の比率を基準とした配賦方法から、関連が明確な費用については各セグメントに賦課し、それ以外の費用については人員比率を基準とした配賦方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度のメカトロ関連事業のセグメント利益が $126,971$ 千円減少し、ファシリティ関連事業のセグメント利益が $126,971$ 千円増加しております。

【訂正前】

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
1株当たり純資産額	814.28円	<u>858.32円</u>
1株当たり当期純利益金額	46.22円	<u>52.15円</u>

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (千円)	373,216	<u>424,115</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (千円)	373,216	<u>424,115</u>
期中平均株式数 (株)	8,074,022	8,133,362

【訂正前】

6. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当事業年度 (平成28年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,676,661	1,101,245
受取手形	137,782	49,693
売掛金	1,810,259	1,842,051
未成工事支出金	24,407	8,439
仕掛品	18,404	16,759
原材料及び貯蔵品	4,879	5,708
前払費用	19,944	29,479
繰延税金資産	119,888	123,108
その他	60,570	71,524
貸倒引当金	△2,100	△14,800
流動資産合計	3,870,699	3,233,211
固定資産		
有形固定資産		
建物	856,324	823,741
構築物	46,340	42,299
機械及び装置	5,562	110,878
車両運搬具	70	0
工具、器具及び備品	20,959	15,957
土地	1,082,928	1,082,928
リース資産	27,168	29,041
建設仮勘定	44,952	—
有形固定資産合計	2,084,306	2,104,846
無形固定資産		
借地権	7,513	7,513
リース資産	2,900	1,914
その他	13,320	25,364
無形固定資産合計	23,733	34,791
投資その他の資産		
投資有価証券	660,656	708,960
関係会社株式	1,191,641	1,157,541
出資金	100,050	50
破産更生債権等	29,088	22,426
繰延税金資産	238,906	243,853
差入保証金	142,229	133,022
長期預金	—	350,000
その他	122,602	197,461
貸倒引当金	△29,088	△89,221
投資その他の資産合計	2,456,086	2,724,095
固定資産合計	4,564,126	4,863,733
資産合計	8,434,825	8,096,945

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当事業年度 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	920,266	674,015
リース債務	10,645	11,984
未払金	196,255	100,185
未払費用	159,639	153,805
未払法人税等	17,726	119,840
未払消費税等	191,539	84,167
前受金	20,419	25,657
賞与引当金	300,100	295,100
役員賞与引当金	12,000	—
その他	35,473	52,980
流動負債合計	1,864,064	1,517,736
固定負債		
長期借入金	409,750	367,200
リース債務	21,105	21,000
退職給付引当金	690,998	763,608
役員退職慰労引当金	70,957	—
資産除去債務	36,927	35,617
預り保証金	5,155	5,155
その他	18,479	95,389
固定負債合計	1,253,373	1,287,971
負債合計	3,117,438	2,805,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金		
資本準備金	956,962	956,962
その他資本剰余金	1,369	11,619
資本剰余金合計	958,331	968,581
利益剰余金		
利益準備金	81,000	81,000
その他利益剰余金		
別途積立金	3,650,000	3,650,000
繰越利益剰余金	112,177	278,525
利益剰余金合計	3,843,177	4,009,525
自己株式	△540,976	△755,030
株主資本合計	5,242,195	5,204,738
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75,192	86,498
評価・換算差額等合計	75,192	86,498
純資産合計	5,317,387	5,291,236
負債純資産合計	8,434,825	8,096,945

【訂正前】

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
売上高	10,415,405	10,389,355
売上原価	9,093,416	9,010,244
売上総利益	1,321,988	1,379,111
販売費及び一般管理費	1,056,442	1,067,474
営業利益	265,545	311,636
営業外収益		
受取利息及び配当金	92,712	156,128
経営指導料	90,654	60,000
受取補償金	8,789	693
匿名組合投資利益	2,483	2,487
その他	14,919	13,752
営業外収益合計	209,560	233,061
営業外費用		
支払利息	6,293	8,594
支払補償費	8,188	680
為替差損	—	977
支払手数料	1,252	6,257
匿名組合投資損失	19,281	—
その他	4,341	1,155
営業外費用合計	39,357	17,664
経常利益	435,748	527,033
特別損失		
減損損失	1,848	—
固定資産除却損	—	6,030
投資有価証券評価損	41,692	—
関係会社株式評価損	—	34,100
貸倒引当金繰入額	—	21,605
その他の投資評価損	23,033	—
特別損失合計	66,574	61,736
税引前当期純利益	369,174	465,296
法人税、住民税及び事業税	122,155	183,568
法人税等調整額	35,386	△10,474
法人税等合計	157,541	173,094
当期純利益	211,632	292,202

【訂正前】

(3) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	981,662	956,962	1,369	958,331	81,000	3,650,000	112,177	3,843,177
会計方針の変更による 累積的影響額								—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	981,662	956,962	1,369	958,331	81,000	3,650,000	112,177	3,843,177
当期変動額								
剰余金の配当							△125,855	△125,855
当期純利益							292,202	292,202
自己株式の取得								
自己株式の処分			10,250	10,250				
分割型の会社分割に よる減少								—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	—	—	10,250	10,250	—	—	166,347	166,347
当期末残高	981,662	956,962	11,619	968,581	81,000	3,650,000	278,525	4,009,525

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△540,976	5,242,195	75,192	75,192	5,317,387
会計方針の変更による 累積的影響額		—			—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△540,976	5,242,195	75,192	75,192	5,317,387
当期変動額					
剰余金の配当		△125,855			△125,855
当期純利益		292,202			292,202
自己株式の取得	△236,292	△236,292			△236,292
自己株式の処分	22,238	32,488			32,488
分割型の会社分割に よる減少		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			11,306	11,306	11,306
当期変動額合計	△214,054	△37,456	11,306	11,306	△26,150
当期末残高	△755,030	5,204,738	86,498	86,498	5,291,236